

三方ヶ原の合戦450年記念

名刀

泰平を切り開く

— 戦国から江戸へ —

名刀の数々が、
時を超えて
私たちの目の前に…



2022年

10月15日(土)

~12月4日(日)

浜松市美術館

〒430-0947 静岡県浜松市中区松城町1-0-1
[浜松城公園内] TEL: 053-454-6801

休館日 毎週月曜日

開館時間 午前9時30分~午後5時 (入場は午後4時30分まで)

主催 浜松市、中日新聞東海本社、テレビ静岡
協賛 **セキスイハイム東海**

美術館公式SNS / 美術館公式HP

浜松市美術館 🔍



※展示作品は変更の可能性があります。
※新型コロナウイルス感染症の状況により、会期を変更する場合があります。
最新の情報は当館ウェブサイトにてご確認ください。

重要文化財《太刀 銘一》鎌倉時代中期 日光東照宮蔵
後藤光寿《宝尽図揃金具》のうち鐺 江戸時代中期 個人蔵

元亀元年(1570)から天正14年(1586)までの17年間、徳川家康は浜松の地に居城を構え、多くの戦いに挑みながら天下統一への道を歩んでいきます。なかでも元亀3年の「三方ヶ原の合戦」では、大軍を率いて進軍する武田信玄を迎え撃ちましたが、武田軍の圧倒的な軍勢に大敗を喫しました。合戦450年を記念して、戦乱を越えて泰平の世を成した武士の魂とも言える刀と、江戸の文化を紹介致します。

刀は、戦の中では敵を払う武器として用いられた一方で、刀自身が御霊代として崇められ、また願いを込めて神に捧げられた歴史を持ちます。さらに、刀は武家社会において、下賜品や献上品として用いられ、主従関係の結びつきを強める役割を担いました。

本展覧会では、熱田神宮、日光東照宮、日光二荒山神社の神々に奉納された貴重な刀と、贈答に用いられた将軍家ゆかりの名刀などを展示致します。



現存数の少ない遠近の逸品

相州伝三代(行光・正宗・貞宗)の作品が勢揃い



伝 狩野了琢《徳川家康公画像》江戸時代 日光東照宮蔵

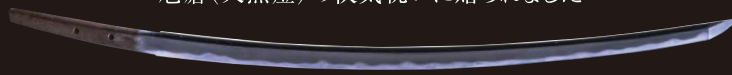


備州長船派の名刀

あの剣豪・宮本武蔵が所有していたとも



疱瘡(天然痘)の快気祝いに贈られました



重要文化財《刀 無銘 正宗》鎌倉時代末期 佐野美術館蔵 前期(～11月6日)展示

右:重要文化財《短刀 無銘 伝 行光》鎌倉時代末期 日光東照宮蔵

右:重要美術品《刀 無銘 伝 正宗(名物武蔵正宗)》鎌倉時代末期～南北朝時代 刀剣博物館蔵

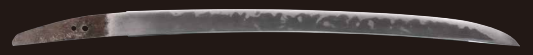
左:重要文化財《太刀 銘 遠近》鎌倉時代中期 日光二荒山神社蔵

左:重要文化財《太刀 銘 備州長船兼光》鎌倉時代末期～南北朝時代 熱田神宮蔵

ギャラリートーク

浜松市美術館 学芸員「熱田神宮刀剣保存会監事・森島定雄氏に聞く!やさしい日本刀の見方」

日時 11月6日、20日(日) 14:00～(30分程度) **集合場所** 美術館2階事務所付近 **参加費** 無料(要観覧料) ※直接会場へお越しください
 新型コロナウイルス等の感染症対策のため、イベントを中止する場合があります。最新情報についてはホームページ等をご確認ください。



左から 楊洲周延《味方ヶ原合戦之図》明治18年 全て浜松市美術館蔵
 尾形乾山《四方水指 楓》江戸時代中期
 《脇差 銘 浜松住兼法》室町時代末期～安土桃山時代

観覧料(消費税込)	一般	高校生・大学生 専門学校生	小・中学生以下	70歳以上
当日券	1,400円	800円	無料	一般料金の半額
前売券 団体(20名以上)	1,120円	640円	無料	-

前売券取扱所

チケットぴあ(セブン-イレブン Pコード:686-237)
 中日新聞販売店
 ローソンチケット(ローソン Lコード:42759)
 ※前売券の販売は10月14日(金)まで。
 ※中・高・大・専門学校生、70歳以上の方は身分証明書をご提示ください。
 ※障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者1名は無料。
 ※各割引は併用できませんのでご注意ください。

浜松市美術館 〒430-0947 静岡県浜松市中区松城町100-1
 [浜松城公園内] TEL: 053-454-6801

交通のご案内

(バス利用)
 JR浜松駅北口遠鉄バス・バスターミナル1番乗り場、
 乗車約8分「美術館」下車。
(車利用)
 東名高速道路浜松IC・浜松西Cから約30分。
 三方原スマートインターから約15分。
(駐車場)
 ・浜松城公園駐車場(美術館利用者150分無料)
 ・浜松市役所駐車場(美術館利用者120分無料)
 駐車券を受付にお持ちください。



美術館公式SNS / 美術館公式HP

浜松市美術館



浜松市美術館公式SNS
 フォロー・いいね!お待ちしております!

